

展示資料リスト

# 「真田×刀」

会期 2019年6月29日(土)～9月23日(月・祝)

※展示の日程・内容は変更する場合があります。

## 【スロープ】

資料名	年代	指定	数量	所蔵及び展示期間 (記述がないものは当館所蔵)
1 松代城大御門 鬼瓦			1点	
2 文武学校 瓦			2点	
<b>0 真田×刀</b>				
3 刀 無銘(六連銭金象嵌) 脇差 無銘(六連銭金象嵌)	刀:室町時代 脇差:安土桃山時代		1式	矢沢家資料
4 大小拵	江戸時代後期		2口	矢沢家資料
5 玉鋼			1点	
6 鮫皮	江戸時代後期		1点	
7 短刀箱	江戸時代後期		1式	

## 1 真田家の歴史

資料名	年代	指定	数量	所蔵及び展示期間 (記述がないものは当館所蔵)
8 滋野世記	享保18年(1733)		全20冊	
9 陣鐘	元龜2年(1571)8月		1点	
10 武田勝頼書状	[天正6年(1578)]9月10日		1点	
11 大谷吉継書状	[慶長5年(1600)]7月30日	長野県宝	1点	
12 徳川家康書状	[慶長5年(1600)]9月朔日	長野県宝	1点	
13 大坂落城絵巻	天保3年(1832)模写		1巻	法眼季成筆
14 萌黄絲毛引威二枚胴具足	江戸時代初期		1領	真田信之所用
15 七宝繫紋象嵌鎧	江戸時代初期		1掛	加州住助左衛門永国作
16 真田信之書状	[元和2年(1616)]卯月19日	長野県宝	1点	
17 幕府老中連署状	明暦4年(1658)2月16日	長野県宝	1点	
18 真田幸栄(幸良)叙位口宣案	天保2年(1831)12月16日	長野県宝	1点	
19 真田幸栄(幸良)叙位記	天保2年(1831)12月16日	長野県宝	1点	
20 袍 真田幸良所用	天保14年(1843)3月新調		1領	
21 冠及び纓(えい) 真田幸良所用	纓は天保14年(1843)3月新調		各1点	
22 楽箏 真田幸貴所用	天保7年(1836)12月		1面	中山希明作
23 箏譜 真田幸貴所用	江戸時代後期		1点	
24 紺絲威素懸二枚胴具足	江戸時代後期		1領	真田幸教所用
25 米利堅人等写真図	嘉永7年(1854)2月		1巻	高川文釜筆
26 スペンサー銃	幕末～明治初期		1点	
27 シャープス銃	幕末～明治初期		1点	
28 卒具足	江戸時代末期		1領	

## 2 真田×刀 1

資料名	年代	指定	数量	所蔵及び展示期間 (記述がないものは当館所蔵)	前期	後期
29 短刀 銘吉光(吉光の短刀)	鎌倉時代	長野県宝	1式		○	○
30 太刀(青江の大太刀) 銘備中国住人口 口 延文六年二月日	延文6年(1361)	重要文化財	1口		○	○
31 刀 無銘三原(三原の刀)	鎌倉時代末期～南北朝時代	長野県宝	1式		○	○
32 刀 無銘(伝真田信之所用)	年代不明		1口		○	○
33 刀 無銘信國	南北朝時代		1口		○	○
34 短刀 無銘高木貞宗	南北朝時代初期		1口		○	○
35 小柄 俵藤太彫 銘作程乘(光侶極)	江戸時代前期		1点		○	○
36 脇差 銘南豫園良 天保十五年春	天保15年(1844)		1式		○	○
37 刀 無銘長谷部	南北朝時代初期	重要文化財	1口	個人	○	
38 太刀 銘長光	鎌倉時代中期	埼玉県指定有形文化財	1口	個人		○
39 短刀 銘来國俊	鎌倉時代		1式	個人	○	
40 刀 無銘 兼長	南北朝時代後期		1式	個人	○	
41 太刀 無銘	鎌倉時代末期～南北朝時代		1式		○	○
42 太刀 銘備前妹尾住守安作 元應二年口三月	元應2年(1320)		1口			○
43 金銀装野太刀拵	江戸時代後期		1点			○
44 吉光御腰物筆筒			1点		○	
45 青江の大太刀 刀袋			1点			○
46 本阿弥光温書状 真田内記様人々御中宛	正月22日・3月6日・3月17日		3点		○	○
47 太刀 銘弘化四丁未年二月上浣 應同國上田 藩河合直義君之需 信濃國小諸住山浦壽昌作	弘化4年(1847)	長野県宝	1式	上田市立博物館	○	○

48	刀 銘明治庚午秋為八田英夫囑 山浦 壽長造之/振入敵陣萬馬碎易	明治3年(1870)	1式	個人		○
49	刀 銘信濃国真雄	安政元年(1854)	1口		坂城町鉄の展示館	○
50	脇差 銘松代士兼席 慶應四年八月日	慶応4年(1868)	1口		坂城町鉄の展示館	○ ○
51	短刀 銘源清磨 弘化丁未年二月日 依鳥 居正意好造之	弘化4年(1847)	長野県宝	1口	個人	○
52	脇差 銘信濃國正行 天保癸巳歲秋八月 窪田清音佩刀	天保4年(1833)	1口			○
53	切柄		1点			○ ○
54	試刀 銘天保六年二月 直胤(花押)	天保6年(1835)2月	1口			○ ○
55	三条小鍛冶宗近 折紙	天明4年(1784)12月3日	1点			○ ○
56	宗近刀 押形(写真)	(明治時代)	1点	個人		○ ○
57	覚[宗近極之義]	天明4年(1784)5月28日	1点			○
58	三条小鍛冶宗近一件書	天明8年(1788)10月	1点			○
59	焼身 銘備前忠光		1口			○ ○
60	焼身を挟む杉板		1式			○ ○
61	短刀 無銘(伝助宗)(蛇呪い)	(鎌倉時代末期~南北朝時代前期)	1口			○ ○
62	刀 銘近江守藤原清宜	室町時代後期	1式		矢沢家資料	○

### 3 真田×刀 2

資料名	年代	指定等	数量	所蔵及び展示期間 (記述がないものは当館所蔵)	前期	後期
63 刀筆筥			1点		○	○
64 御腰物御小道具指上候分 古帳面抜書帳	天明5年(1785)		1点	長野市立博物館	○	○
65 御腰物元帳	嘉永7年(1854)10月		6点	長野県立歴史館	○	○
66 職人尽絵	江戸時代		1巻		○	○
67 槍鞘	江戸時代		2点		○	○
68 槍 十文字型 銘河内守文珠包定作之 延宝五年八月日	延宝5年(1677)		1筋		○	
69 槍 平三角型 銘浄長			1筋		○	
70 槍 十文字型 銘山城守國重	延宝5年(1677)		1筋			○
71 槍 平三角型 銘山城守藤原國重			1筋			○
72 薙刀 銘於松代高田住正義作之 嘉永 二年己酉二月日	嘉永2年(1849)		1振		○	
73 薙刀 銘近江守法城寺橘正弘	(江戸時代後期)		1振			○
74 徳川齊昭自作の短刀 銘葵紋崩し	天保15年(1844)		1口		○	
75 正宗 折紙	宝暦3年(1753)12月3日		1点		○	
76 短刀 無銘高木貞宗 折紙	寛永16年(1639)11月3日		1点		○	
77 俵藤太二取物 折紙	寛文9年(1669)12月7日		1点		○	
78 短刀 無銘高木貞宗	南北朝時代初期		1口		○	
79 短刀 銘来國俊	鎌倉時代後期		1式			○
80 短刀 銘信國	室町時代初期		1式			○
81 薙刀 銘濃州住関兼町	(室町時代)		1振			○
82 短刀 銘助宗			1口			○
83 黒漆塗合口拵 紅地花模様金襴刀袋			1式			○
84 小柄・筭 銘直胤(六連銭金象嵌)	天保7年(1836)		2点		○	○
85 刀 銘出羽旧大慶庄司直胤(花押) 文化十 三年仲秋 應松代藩恩田民矩需作之	文化13年(1816)		1式	個人		○
86 刀 銘天保七年十一月吉日 造大慶直 胤(花押) シナノ刻印	天保7年(1836)		1口	個人		○
87 槍 平三角型 銘莊司筑前大掾藤原直 胤 天保六年仲春	天保6年(1835)		1筋			○
88 短刀 銘筑前守宗継	江戸時代末期		1口	個人		○
89 短刀 銘天保六年仲春 大慶直胤(花押)	天保6年(1835)		1式	伊澤家資料		○ ○

### 4 真田家の大名道具

資料名	年代	指定等	数量	所蔵及び展示期間 (記述がないものは当館所蔵)
90 幸弘七つ目虎の図	江戸時代		1幅	
91 蘭亭記	寛政元年(1789)		1幅	
92 文台	天明3年(1783)		1点	
93 松竹梅鶴之図	江戸時代中期		二曲一隻	
94 小袖	江戸時代		1点	前島家資料
95 雛形 菊乃井・絹笠山	江戸時代		6点	
96 かさねの色目	江戸時代		1点	
97 広蓋	江戸時代		2点	
98 広蓋	江戸時代		1点	
99 魚鱗胴畳具足・具足櫃	江戸時代		1領	
100 紺糸素懸威五枚胴具足・具足櫃	江戸時代		1領	

※資料の状態により、展示内容が予告なく変更になる場合があります。